

# 砂川の歴史を探ろう

## ～玉川上水や分水を中心として～

砂川地区は、もともと水の少ない地域でした。江戸の上水として玉川上水が作られ、そこから砂川分水が引かれて新田開発が行われたことで発展しました。砂川町西部に水道ができたのは、昭和 33 年。それ以前は、砂川分水が、飲み水・生活用水・農業用水として、生活を支えていました。



今回、玉川上水や砂川分水を中心とした地域の歴史について小坂先生に講演していただきます。  
身近な地域の成り立ちを再発見してみませんか？

- ◆日時:令和 6 年 12 月 8 日(日) 午後 2 時～4 時
- ◆会場:上砂会館 第一学習室
- ◆対象:中学生以上
- ◆定員:25 名(先着順) 参加費:無料



講師 小坂克信さん

立川市文化財保護審議会副会長  
産業遺産学会水車と臼分会代表  
『玉川上水と分水』など著書多数

受付:11月10日(日)10時より  
上砂図書館カウンター又はお電話にて  
☎042-535-1531

### たちかわ電子図書館でも読めます『砂川めぐり』

上砂図書館では、砂川地区の歴史をまとめた冊子『砂川めぐり』(小坂克信著 2023 年)を発行しました。小坂先生を講師とした町歩きイベントの講師資料を中心にした内容で、立川市の全図書館で所蔵しています。

11月1日からは、たちかわ電子図書館でも読むことができます！  
ぜひ、ごらんください。

